



No 2752

2015-2016年度

会長 中元耕一郎

幹事 上野山栄作

R広報委員長 児島 良宗

有田

担当：酒井委員

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ
<http://www.1a.biglobe.ne.jp/aridarc/>
 e-mail aridarc@kdt.biglobe.ne.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

テーマ



世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

テーマ



奉仕の理想車を走らせよう!!

Let's drive your ideal car of the service!!

本日のプログラム

平成27年10月1日 第2753回

- ・会員卓話：川村 克人 君
「ロータリー今昔物語」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

平成27年10月8日 第2754回

- ・会員卓話：石垣 洋介 君
「保護観察について」
- ・ソング：「我らの生業」

前回の報告（第2752例会）

開催日 平成27年9月17日(木)

点鐘 (中元会長)

ゲスト・ビジターの紹介

(橋爪(誠)親睦活動委員長)

ゲスト：望月 良男 様(有田市長)

ビジター：ポンピバック ダーラーさん (米山奨学生)

米山奨学金授与

(中元会長)



9月分の米山奨学金が中元会長よりダーラーさんへ授与されました。

就職が決まったダーラーさんより挨拶がありました。

ダーラーさん！
就職内定
おめでとうございます！



会長の時間 (中元会長)

ご存じの方も多いと思いますが、当クラブ米山奨学生のポンピバック・ダーラーさんの就職が内定しました。本社を大阪に置く、漢方薬関連の会社であります。“ダーラーさん、就職の内定、誠にありがとうございます。”

昨今の日本における外国人女性の就職率は、非常

に厳しいものがあります。ダーラーさんの就職活動もその例に洩れず、非常に苦戦しているとの情報を橋爪誠治米山カウンセラーからお聞きしていました。そんな厳しい状況の中でも、ダーラーさんは見事に就職をお決めになり、さすが米山奨学生と感心している次第であります。

今回のダーラーさんの就活に当たって、特に当クラブの橋爪誠治米山カウンセラー、川村米山委員長、橋本社会・青少年奉仕委員長、岩本元地区米山委員の方々には多方面からのご支援、ご協力を頂き本当に有難うございました。ダーラーさんの実力はもちろんのことですが、皆様の厚い気持ちがダーラーさんをさぞかし勇気づけたと思います。心より感謝致します。

さて、本日のテーマは米山記念奨学会です。皆さんもご存知のように、米山記念奨学会は、日本のロータリーが共同で運営する奨学財団です。米山奨学会では、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際事業を行っています。

1952年、東京ロータリークラブが、日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉氏の偉業を記念し、「米山基金」を設立しました。これが米山奨学金制度の始まりです。敗戦後、日本が懸命に復興を続けるなか、戦争の過ちを二度



と繰り返さないため、また“平和日本”をアジアに、世界に理解してもらうために、この基金を有効に利用することが考えられました。生前、米山梅吉氏は平和を愛し、青年たちに援助の手を差し伸べていました。そこで特にアジア諸国から留学生を招致し、平和を求める日本人との交流を通じて、互いに信頼関係を築く国際事業が相応しいとされました。そして、2年間にわたる募金活動の後、1954年にタイから第1号奨学生となるソムチャード氏を招聘しました。

東京ロータリークラブ独自の活動であった「米山基金」は、当時の日本のロータリアンたちに共感と賛同をもって受け入れられました。その後も「ロータリーの国際奉仕として最もふさわしい企画」として、全国ロータリークラブの共同事業へと発展的に継承され、1967年には財団法人、2012年には公益財団法人ロータリー米山記念奨学会となり現在に至っています。そして、2015年度も含め、これまでに123の国と地域から1万8648人にのぼる外国人留学生を支援してきました。

他の奨学金制度とは違って、米山記念奨学金制度の最大の特徴は、経済的な支援だけでなく、「世話クラブ・カウンセラー制度」を設けて、奨学生の精神面のケアを図っているところです。

今回のダーラーさんの就職活動に際しても、橋爪誠治カウンセラーを始めとして、多くの会員の皆様が彼女の精神的サポートを行っていただきました。これが、米山奨学会の特色であり、非常に良い点だと思います。

米山記念奨学事業の使命は、将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。ダーラーさんにおかれましても、このことを十分にご理解していただき、将来的には是非とも日本とラオスを結ぶ重要な人材となってほしいと思います。

米山奨学事業は、そのほとんどがロータリアンからの寄付で支えられており、皆様方のご寄付がなければ、到底成り立たない事業であります。米山奨学事業からアジア諸国との友好そして世界平和を目指すためにも、会員の皆様、今一度、ご寄付を含め、ご支援ご協力のほどお願い致します。

幹事報告

(上野山(栄)幹事)

○来簡書類

◎国際ロータリークラブより、「経済と地域社会の発展月間 リソース」のご案内 多数の出版物やリンク先の案内が届く

◎2640地区辻アクティヴガバナリーより

・2015-2016年度「地区資金」送金の確認について



事務局より支払っていない旨を報告している。

・会員数等報告書の提出のお願い(事務局より報告済)

◎2640地区を正常化する会より

・地区を正常化する会・開催の連絡

10月3日 16:00～17:30 ホテルグランピア和歌山
相談の上、出欠の返事をします

◎公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より

「ハイライトよねやま186」届く(嶋田米山奨学会副委員長に)

◎有田経済クラブより「クラブ通信302号」(後方掲示)

◎例会変更 (後方掲示)

○有田市郷土資料館より

資料館特別展「ありだのみ仏たち」のパンフを配っています。興味ある方は拝観してください

委員会報告

*米山奨学委員会(嶋田副委員長)

松村さんより多額の特別寄付をいただきました。

出席報告

(上野山(捷)例会運営委員)

本日の会員数27名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数22名

(出席規定免除会員8名)

88.00%

9/3 92.31%

MU:なし

ニコニコ箱の報告

(中村SAA)

中元君:望月良男市長様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話よろしくお祈いします。

上野山(栄)君:ダーラーさん、就職内定おめでとうございます。望月市長、本日はお忙しい中ありがとうございます。長男のミニバスケットチームが秋季大会で優勝しました。

上野山(英)君:望月市長、本日卓話楽しみです。

成川(守)君:望月市長様、ようこそ有田RCへ。

岩橋君:望月市長さん、卓話楽しみにしています。

橋爪(正)君:望月市長さま、公務御多用の中、お越し頂きましてありがとうございます。卓話よろしくお祈いします。

應地君:望月市長、卓話を楽しみにしています。

上野山(捷)君:望月市長、お忙しいところようこそお越し

下さいました。
 児島君：望月市長さん、公務多忙の中ご苦労さまです。
 お話たのしみです。
 脇村君：望月市長、お忙しい中、卓話ありがとうございます。
 松村君：望月市長、卓話ありがとうございます。南北道路
 を早くつけて下さい。
 嶋田(崇)君：望月市長さん、卓話楽しみです。
 石垣君：望月市長様、お忙しい中、卓話にお越しいた
 だき有難うございます。
 橋本君：望月市長、本日の卓話よろしくお願ひします。
 酒井君：望月様、本日の卓話どうぞよろしくお願ひしま
 す。
 橋爪(誠)君：望月良男市長様、本日の卓話、勉強させて
 頂きます。ダーラーさん、就職内定おめでとう。
 宮井君：有田市長さん、お忙しい中、卓話ご苦労さんで
 す。楽しみにしています。
 嶋田(ひ)君：何もまだ分かりませんので、皆さんご指導よ
 りしくお願ひします。
 井上君：もうすぐお彼岸ですね。
 中村君：望月市長、ようこそお越し下さいました。卓話楽
 しみにしています。ダーラーさん、就職おめでとう。が
 んばってください。

まず、有田みかんを広めるためにいつもご尽力いた
 だいております、鎧塚俊彦さんの『職人力』です。この本で
 鎧塚さんは、決断を後から後悔することは絶対はないと
 書かれています。なぜなら、「決断したことを英断にする
 努力」を大切にする生き方をしているからだ。私はこの
 言葉にこの本の肝があると考えており、日々の努力や一
 瞬一瞬の過ごし方が、自分の成長に繋がっていくのだと
 気づかせてくれます。

次に、田坂広志さんの『目に見えない資本主義』をご紹
 介します。田坂さんはこの本のなかで、現代の経済問題
 は、人間の欲望による発展を無条件に信頼し、貨幣価値
 を中心に物事を計りすぎてきたことに原因があるとしてい
 ます。そして、知識・関係・信頼・評判・文化といった、数
 字に換算できない、目に見えない資本を大切にしてい
 くことが世界経済の成熟に対する私たちの使命であるとい
 います。それが私の考えるまちづくりとも通じるところがあ
 り、非常に感銘を受けました。また、奉仕・社会貢献を目
 的とされるロータリークラブの皆さまの日々の活動は、ま
 さにそうした使命へのお手本となっていくのではないかと
 改めて感じております。

以上、簡単にはありませんが、私のお薦め本をご紹
 介させていただきました。もしご興味をもっていただけました
 ら、是非読んでみてください。ありがとうございました。

卓 話

「私の趣味『読書』
 ～最近読んだ本の話～」



望月 良男 様
 有田市長

趣味についての卓話ということでご依頼をいただきま
 して、読書の秋でもありますので、このテーマに決めまし
 た。

さて現在、有田市のふるさと納税への返礼品として、有
 田市産品のオーダーを毎日たくさん頂いております。寄
 付の使い道も色々な選択肢から選んでいただけるので
 すが、なかでも、子どもたちに図書を寄贈するという項目
 が非常に人気です。それを受けて、私自身も本が大好き
 ですし、大人になっても本をいただくのは嬉しいと思
 い、返礼品として私のお薦め本を送ることもさせていた
 だいております。今日はその中から、二冊ご紹介しま
 す。

閉会・点鐘 (中元会長)

～過ぎし時に敬意を表わして～
 ポールハリス語録

私は、ためらうことなく断言できます。
 世界平和は達成できると。さらに、友
 情、寛容、人の役に立つというロータ
 リーの堅固な土台の上に平和を築くな
 ら、恒久的なものにすることができま
 す。

(キューバ、ハバナで開かれた1940年 RI
 国際大会でのメッセージより)

I have no hesitation in saying that
 world peace could be achieved and
 made permanent if reared on Rotary's
 firm foundation of friendliness, toler-
 ance, and usefulness.

(関場慶博RI第2830地区PDG提供資料より)